

福岡県山岳・スポーツクライミング連盟

所属・山岳会及び JSPO 公認山岳指導員各位、所属山岳会員各位

令和4年(2022年)8月29日

福岡県山岳・スポーツクライミング連盟

指導委員長 寺崎良夫

## JMSCA 2022年度登攀技術研修会及び

### 夏山リーダー講師(主任講師兼検定員)養成講習会の案内

別紙、案内のとおり JMSCA「登攀技術研修会」及び「夏山リーダー講師養成講習会」が九州ブロックで開催されます。

1、登攀技術研修会は、「登攀技術に関する指導者の教育と研修」あわせてA級主任検定員(山岳コーチ2以上保有者)、山岳コーチ2(無雪積期)養成を目的として開催されます。

登攀技術研修会は、資格保有は必要なく「プロのガイド」が一次レスキュー技術やロープワークを中心に分かり易く講習します。

2、夏山リーダー講師養成講習会は、(公益社団法人)日本山岳・スポーツクライミング協会公認「夏山リーダー」を養成する「夏山リーダー講師養成講習会」を開催します。高齢化する登山者と未組織化の中、事故削減するために系統だった講習を行い「夏山登山リーダー」を養成する講師を養成します。夏山登山リーダーは、所属会員や一般登山者、養成する講師は、主任講師兼検定員です。山岳指導員資格保有者の条件があります。

多くの資格保有者や山岳会員の皆さんの参加で、登攀技術教育研修と併せて「山岳遭難事故削減」と楽しく・安全な登山リーダーとして又、リーダー育成をお願いします。

#### 登攀技術研修会

日時：11月5日(土)～6日(日)

場所：鹿児島県鹿屋市・国立大隅青少年自然の家

費用：11,000円+宿泊費5,000円

#### 夏山リーダー講師養成講習会

日時：12月11日(日)9時受付～16時まで

場所：福岡市・福岡県立スポーツ科学情報センター・アクション福岡

費用：5,000円

なお、詳細は別紙を参照してください。

問い合わせ：指導委員会 担当：寺崎良夫

☎(Fax兼)：093-776-2221 E-mail：mt.tera.801m@jcon.zaq.ne.jp

都道府県山岳（・スポーツクライミング）連盟（協会）  
会長殿  
指導委員長殿

公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会  
会長 丸 誠一郎  
(公印省略)

令和4年度 登攀技術に関する指導者の教育と研修、  
主任検定員養成講習会（A級）及びコーチ2養成講習会の実施について

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃より JMSCA の指導者育成ならびに研修活動にご尽力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、指導者の教育と研修事業の一環として、登攀技術研修会ならびに主任検定員養成講習会を下記により実施いたします。開催要項は、別紙添付のとおりになっております。この機会に是非多くの指導者に参加していただきますようお願い申し上げます。今回は、鹿児島県での開催です。近隣の地域（ブロック）の方々も含め、多数の参加をお願いいたします。

なお、主任検定員制度は、登録期間4年となっており、常に新しい技術、指導基準にもとづいて指導・検定をしていただくため、4年以内に最低1回は研修会に参加していただくことになっています。従って末尾番号は残りますが、有効期限が2022年3月31日の認定者は全員資格がなくなり、再受講し合格した方だけを「22-××××」などのようにして登録しております。

(注) 登録番号の××××の前の数字は、認定年（西暦下2桁）を示す。

また、今年度はコーチ2養成講習会を中央開催で実施し、資格取得の便宜を図り、指導者の充実に寄与したいと思っております。登攀技術研修会と氷雪技術研修会に参加して論文を提出し、すべての課題に合格すれば、コーチ2の専門科目を修了したことになります。

敬具

記

主催 (公社) 日本山岳・スポーツクライミング協会  
主管 九州地区山岳協会

1. 期 日 令和4年11月5日（土）～6日（日）
2. 開催場所 ・独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立大隅青少年自然の家 室内クライミングボード  
〒891-2396 鹿児島県鹿屋市花里町赤崩  
TEL:0994-46-2222 FAX:0994-46-2540
3. 集合場所 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立大隅青少年自然の家 本館
4. 集合日時 11月5日（土）10:00
5. 宿 泊 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立大隅青少年自然の家
6. 登攀技術研修会および主任検定員養成講習会  
開催要項および参加申込書は、別紙を参照して下さい。
7. 受講料のみを事前振込みをお願いします。（申込者には受講案内を後日送付致します）

・受講料 11,000円

※宿泊、食事費用 5,000円(宿泊1泊4食 昼食、夕食、翌日 朝食、昼食付)(当日徴収)  
(余剰金が出た場合は返金致します)前泊者は追加で2130円になります。(夕食、朝食、前泊代)

宿泊キャンセルは、開催前2日目以降はキャンセル料を請求致します。

8. 日程	11月5日(土)	11月6日(日)
	10:00 受付	7:00 朝食
	10:30 開講式	8:30 研修・講習
	10:45 研修・講習	12:00 昼食
	12:00 昼食	13:00 研究討議
	13:00 研修・講習	14:30 閉講式
	18:30 夕食(各自)	15:00 解散

※研修会と、主任検定員養成講習会は基本的に別行動になります。

参加募集人員：研修会 15名、主任検定員A養成講習 5名、コーチ2養成講習会 5名

9. 申込み 別紙参加申込書を9月28日(水)まで、日本山岳・スポーツクライミング協会事務局宛てに送付してください。

10. 携行品 登攀具一式(ヘルメット含む)、  
内履き(コーチ2、主任検定A受講者はクライミングシューズもしくはアプローチシューズも)、  
※洗面用具、パジャマ類、着替え用衣類、タオル、石けん、シャンプー、常備薬  
筆記具、その他マスク(必要な枚数)などロープは各自1本。

※新型コロナウイルス感染防止対策について。

感染対策の為、参加にあたっては新型コロナワクチンの接種を2回以上終了していること  
体質的にワクチンを打てない方は市販のPCR検査キットを薬局で正規品を購入の上  
3日前に検査をお願いいたします。) \*検査結果を持参すること。

【受け身の研修会だけではなく、指導実技として近距離でのやり取りが発生するため】

マスク、感染対策用除菌アルコール等は各自持参をお願いいたします。

ワクチン証明書、あるいは接種済のコピーを受付時に提出すること。

参加当日、発熱(37.5度以上)のある方は参加を見合わせてください。

講習会終了後1週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚  
接触者の有無等について報告してください。

講習会の参加者に新型コロナウイルス感染症の発症者が出た場合は保健所等の公的機関に参加者の情報を  
提供することがありますのでご承知おきください。

以上のことをお守りいただけない方には講習会への参加をお断りさせていただくことがございます。

参加者の健康と安全を守るためご協力をお願いいたします。

今後も政府や関係省庁、自治体などからの新たな情報発表がなされた場合は、その内容により対策  
を追加および変更する場合がございます。また、新型コロナウイルス感染拡大の状況により講習会  
を中止とさせていただく場合があります。

11. 体調管理チェックリスト(新型コロナウイルス感染防止対策)

参加案内時、同封の「体調管理チェックリスト」にご記入の上、当日お持ちください。

非接触型体温計はこちらで用意いたします。

12. 緊急連絡先(急なキャンセル、電車の遅れ、集合場所がわからない等)

指導委員会 野村 善弥 携帯：090-4847-7750

### 1 3. お問い合わせ先

〒160-0013

東京都新宿区霞ヶ丘町 4-2 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 807  
公益社団法人 日本山岳・スポーツクライミング協会 指導委員会 宛て

Tel : 03-5843-1631 / Fax : 03-5843-1635

Eメール : shidou@jma-sangaku.or.jp

以上

## 《参加資格と研修及び検定内容について》

### II 研修会

#### 1 参加資格

- ・公認スポーツ指導者または所属岳連（協会）会長より推薦され登攀経験を有する者（初心者でも前向きに研修を受講希望の方は経験問いません）

#### 2 研修内容

- ・登攀基礎技術
- ・隔時登攀（制動確保等）における支点の構築、確保技術
- ・セルフレスキュー等の問題点を検討する

### III A級主任検定員養成講習会

#### 1 参加資格

- ・コーチ 2（旧 上級指導員）以上で検定、または登攀技術講習会で講師の経験があり、岳連（協会）会長より推薦され者及び登録更新者

#### 2 講習内容

- ・個々の技術講習ではなく、検定経験者およびこれから検定に携わるための方法を確認
- ・指導者に関する基準規約、養成講習会システム、（公財）日本スポーツ協会（JSP0）との関わり、評価方法等

#### 3 検定

- ・実技、指導法の評価

#### 4 レポート（2000字程度）初めて主任検定養成講習会を受ける方のみ

- ・課題 1 『自分の経験に基づいて、検定評価について述べよ』
- ・課題 2 『指導者の養成方法について述べよ』（検定実績がない方）
- ・検定会履歴書及び講習会指導履歴書（様式自由）を参加申込書に添付して下さい（e-メールにて提出のこと） ・登録更新者はレポート免除

### IV コーチ 2（旧 上級指導員養成講習会）

#### 1 参加資格

- ・25歳以上で所属岳連（協会）会長の推薦をうけた者。3000m級山岳地域において積雪期登山および4級以上の岩壁登攀のリーダー候補者に指導できると判断された者
- ・無資格者は共通科目Ⅱ受講（135時間）

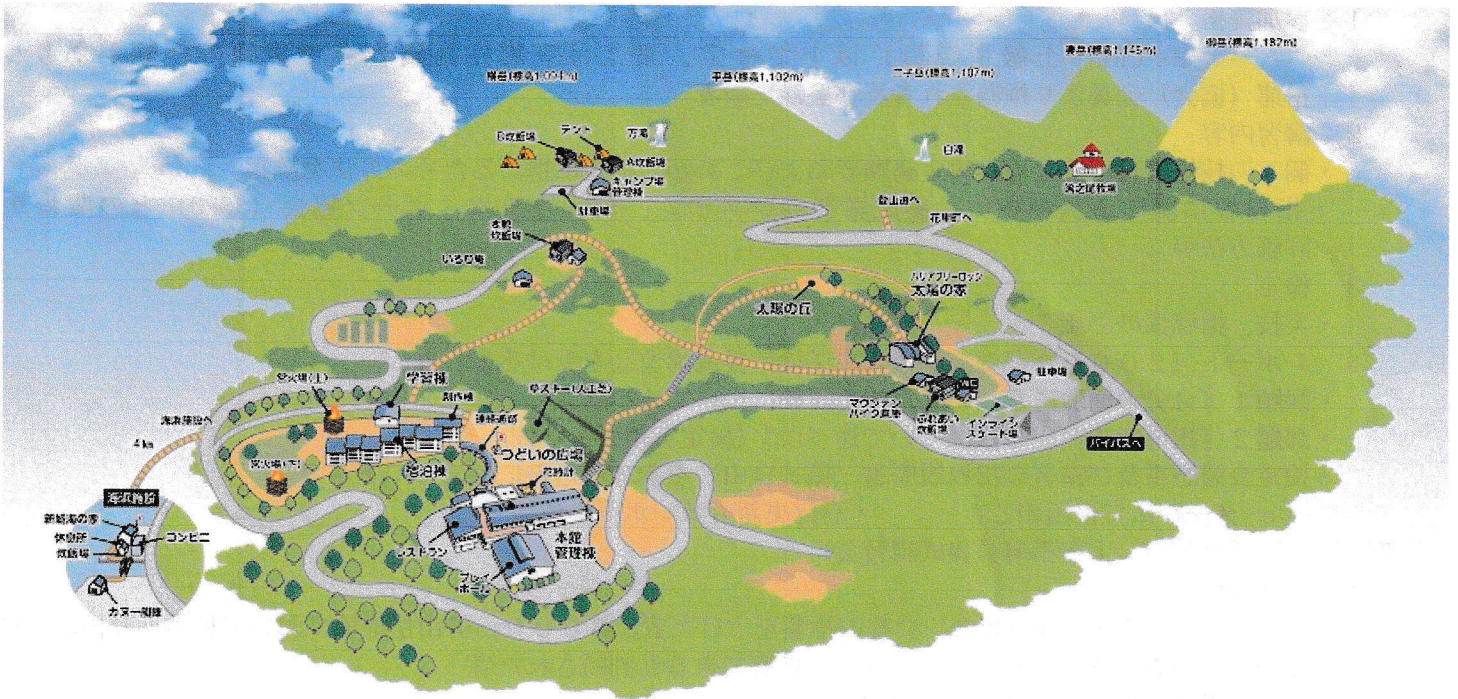
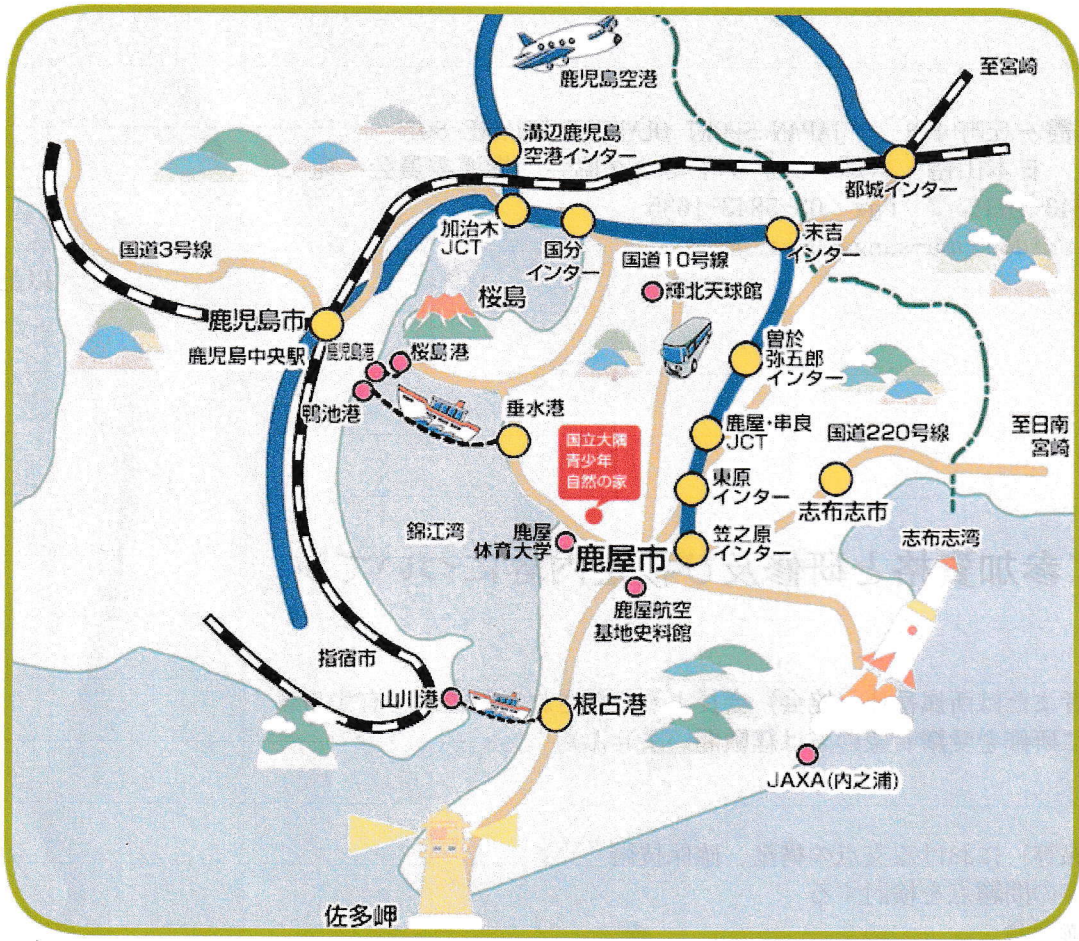
#### 2 講習内容

- ・JSP0 オフィシャルブック「コーチ 2（旧上級指導員）」カリキュラムによる
- ・JSP0 公認山岳指導者検定基準（AC）コーチ 2（旧上級指導員）による
- ・技術、指導法の確認と検定評価の方法等

#### 3 検定

- ・実技、指導法の評価
- ・論文・理論課題は別途提出（通知）

以上



公益社団法人 日本山岳・スポーツクライミング協会会長

丸 誠一郎 殿

令和4年 月 日  
福岡県山岳・スポーツクライミング連盟  
会長 寺崎良夫 印

2022年JMSCA・登攀技術研修会及びA級主任検定

コーチ2養成講習会受講申込書(鹿児島開催)

<input type="checkbox"/> 登攀技術研修会・主任検定員養成講習会(□A級)・ <input type="checkbox"/> コーチ2(旧上級指導員)養成講習会 (該当の受講につき□をチェックしてください) 開催場所 (独立行政法人国立青少年機構 国立大隅青少年自然の家) *当日移動手段(電車、マイカー、他 ) 他の方と同乗の場合、参加者の運転者名( ) (宿泊:□希望する、□希望しない)(前泊:□希望する、□希望しない) *食物アレルギーのある方は記入お願いいたします。(種類: ) すべての項目 □に参加者はチェックをお願いします		
フリガナ 氏名	性別 男 女	写真
生年月日	年 月 日 満 歳	
連絡先	〒 住所 Tel Fax 携帯 E-mail	
勤務先	名称	電話
所属団体	名称	
	所在地	
	代表者名	
公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格(何れかを○で囲む) スポーツリーダー・コーチ1・コーチ2・コーチ3・コーチ4・その他( ) 登録番号( )		

※初めて主任検定員養成講習会(A級)に参加の方は、レポートと共に、過去に検定した検定実績一覧(様式自由)を別途添付して下さい。この場合、主任検定員か、一般検定員かも明記して下さい。上記個人情報本目的以外には使用しません。